

シンガポール現地の料理

・カヤトースト

ヤクンカヤトーストという現地のチェーン店でいただきました。

カヤ・ジャムとバターをトーストしたパンで挟んだ物で、そのままいただいても美味しいのですが、半熟卵をディップするとまろやかで尚、美味でした。コビとの相性も抜群です。

あまりにもおいしく、お店が近かったので毎朝来てしまいました。



・チキンライス

シンガポールにはいくつか低価格で食事がいただけるローカル食堂が点在しております。私たちはそのうちの1つ「マクスウェル食堂」で、ミシュラン掲載の天天海南鶏飯…は閉まってましたので、似たような名前のお店「興興海南雞飯」でチキンライスを堪能いたしました。骨が少々邪魔でしたが、一応、美味でした。



・チリクラブ

シンガポール名物チリクラブを名店シージャンボにて堪能しました！チリソースがきいていて、蟹好きの私にとって、たまらない一品です！また、ここの炒飯はとてもバラバラしていて、これもまた大変美味しかったです！日本米とは違うお米を使っているのでしょうか。

因みにこのお店は来店2週間前にもかかわらず、どの時間帯も予約が一杯で、開店時間の17時でやっと予約が取れました。

皆さんも予約する際はなるべく早めに取りようにご注意ください。



・ラクサ

USS のジュラシックパークのレストランにロブスター・ラクサという名の料理があり、ロブスターにつられて注文してみました。魚やエビを出汁に、様々なスパイスをきかせたスープと米粉の麺が特徴の様です。食べてみた感じは海老の風味がする担々麺といったところでしょうか。ただ、麺が柔らかいので麺固めが好きな人は向かないかもしれません。



シンガポールのお酒事情

シンガポールは酒税が高く、お酒の販売価格が高いという特徴があり、更に日本などの海外からのお酒は輸入税も掛かる為、高くなります。



ストロングゼロ 350ml が 1 本、9[S\$]~10[S\$] !

1[S\$]ドル=112 円(2 月時点)

酒好き泣かせなシンガポールですが、チャイナタウンの「大有超級百貨」であれば、ビールを下図のような価格で安く購入することができます！コンビニで買おうとすると、こんなにも差が！

シンガポール産のタイガービール 490ml での価格比較



コンビニ 8 [S\$]



チャイナタウン 4.5[S\$]

お酒好きで安く済ませたい方はぜひ、チャイナタウンの「大有超級百貨」での購入をお勧めします！



備蓄する我々

シンガポールでのタクシー

かつてシンガポールでは、お客様を乗せて移動する乗り物として、苦力(クーリー)という、人力車が利用されておりました。当時は貧しい仕事だったそうですが、同じくお客様を乗せる現代のタクシー運転手はなんと平均年収 600~700 万円！中には 2400 万稼ぐ猛者もいるとか！

タクシーの料金は日本と比較してとても安く、7km 走って、S\$10.51(1177 円)。4 人で乗っているのに 1 人 294 円！なので私たちは常にタクシーを利用しておりました。

因みに日本ですと、5.8km 走って 3300 円 (GO アプリ利用履歴から算出)も掛かります。

※ぼったくりもあるそうなので、Grab での利用をお勧めします。



苦力(クーリー)



タクシー (自動ドアではない為、安全に降りられるよう後部座席にもミラーが)

シンガポールの自動車と交通事情

ここでは渋滞対策の為、車は2倍以上もの価格で販売されており、実際にタクシーでの移動中、渋滞に合う事はありませんでした。因みに日本と同じ左側走行。イギリスやオーストラリアなど、島国は左側走行が多い気がします。

また街中では日本車が多く散見されました。BYD がトヨタを抜いて、新車販売 TOP に躍り出たという記事をいくつか見たのですが、想像してたより見かけられませんでした。今後、徐々に増えていくのかもしれないですね。



特にバンは日本車が多い印象です。



BYD のタクシー(Grab)



2 階建てバスも多く見受けられました。

自由度の高い奇抜な建築物

シンガポールは日本と比べて、地震や台風といった自然災害のリスクが少ない為、マリーナベイ・サンズや下の画像のようにデザイン性の自由度が高く、複雑な建物を多く見かけられました。どれもアートの様に感じられます。







